

年度	学年
2022	高校3年生

教科	芸術科
科目(授業名)	音楽Ⅲ
単位数	週2時間
区分	選択科目

授業概要	<p>現代は多くの音楽があふれているが、高校最後の音楽授業では日本の作曲家を取り上げる。それはなぜか。日本は明治時代に学校教育で「音楽」という科目を置くことを決め、西洋音楽を教えることを選択している。その歴史の中で日本の作曲家がどのように作品を作曲していったのか、そのことを日本人として知っていて欲しい。授業では明治の時代から現代までを辿っていく形で紹介する。世界に通じる作品も多く残されており、Be a Messenger としても日本人作曲家に誇りを持ってほしいし、実際この授業で生徒は自分の進路に対しても真摯に向き合うようになっていく。</p>
到達度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・中高6カ年の集大成として歌唱力、表現力を各自が発揮し、一つの完成された合唱に取り組めるよう指導する。 ・日本の作曲家を通して明治以降の日本の音楽史をピンポイントで学び、先人達の苦労や困難の上に今日があることを知る。西洋音楽史を知ると同時に日本人としての知識と教養を身につける。 ・「女子聖学院の歌」作曲者大澤寿人の生涯を学び、また作品に触れ偉大な作曲家の知られざる存在を知ると共に、卒業生となるにあたり母校の歴史認識を新たにする。

教科書				
補助教材 参考図書など	教育芸術社 「学生のためのコールユーブンゲンとコンコーネ」			
課題	通常授業：鑑賞シート、歌唱振り返りシート(ルーブリック)などの提出			
成績評価方法	歌唱テスト70% 鑑賞シート、振り返りシートなど30%			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 映画「わが愛の譜」～滝 廉太郎物語～より.明治の初め西洋音楽を学び始めた日本人とその才能ある音楽家の人生を通して、今日音楽を学ぶことの意義を考える。 ・歌唱山田耕筰作曲「この道」 山田耕筰についても学び、鑑賞シートを用いる。 	歌唱テスト「この道」
	前期中間試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）	
	<ul style="list-style-type: none"> ・武満の代表作「ノベンバーステップ」の鑑賞 世界の武満と言われる作曲家のポピュラーミュージックを歌い上げ、20世紀の日本人作曲家に触れる。 ・合唱「小さな空」武満 徹作品 	
	前期期末試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）	
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱 武満 徹作曲「翼」 ・鑑賞 大澤 寿人作曲 ピアノ協奏曲「神風」 <p>三菱重工製作ゼロ戦の完成披露祝賀曲として依頼を受けて作曲された。大澤は若くしてアメリカ、フランスと留学した。1936年に帰国4ヵ月後には「女子聖学院の歌」の作曲依頼に応じ、学院の校風に適した優美で愛らしいメロディを作曲した。日本ではなかなか演奏される機会がないが驚くほど西洋に劣らぬ20世紀日本が誇る作品である。</p>	歌唱テスト「翼」
	後期中間試験（歌唱テスト、歌唱ルーブリック、鑑賞シートで評価）	